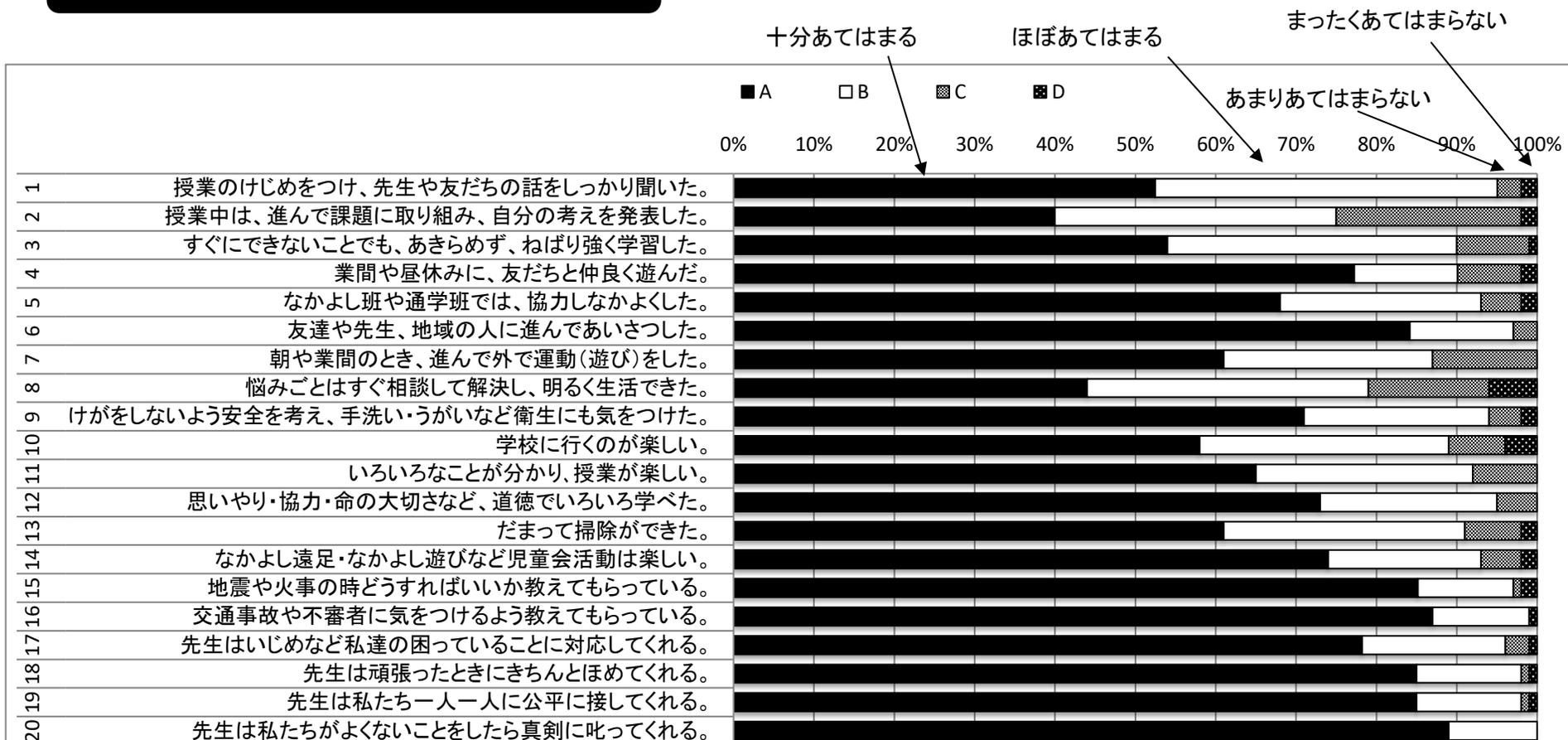


中小児童教育アンケート R1.7 実施



3年生以上で、1学期の学校生活を振り返るアンケート調査を実施しました。災害や事故対応についての評価は96%の児童が昨年度に引き続きA・B評価です。「命を守る訓練」や交通安全教室にしっかり取り組んでいる現れだと思えます(№15・16)。また、「先生はきちんと褒めてくれる」「先生は公平に接してくれる」「先生はよくないことをしたら真剣に叱ってくれる」で昨年度同様85%以上の児童がA評価で、達成率も95%以上です。今年度の担任とも強い信頼関係が築かれていると考えられます。また、「進んであいさつをした」では、達成率は96.3%で、過去最高のポイントです。また、これまで課題とされていた掃除の時間の「だまって掃除」は、過去3年間では一番よいポイントで、A・B評価では9割になります。その一方で、「悩みごとはすぐに相談して解決し明るく生活できた」のA評価が他の項目に比べて極端に低いです。「先生は真剣に叱ってくれる」とは分かっているけれど、日々の仲間や家族のことで、子どもなりにいろいろと悩むこともあるということが浮き彫りになりました。そのためか、「学校へ行くのが楽しい」は達成率は85%を超えてはいますが、昨年度よりもわずかながらポイントを下げています。定期的なアンケートも実施して、どんな小さな悩みでも自分で抱え込まないように声かけはしていますが、ご家庭でも些細な変化があれば遠慮せずに担任にご相談下さい。